

わたしメッセージ

分類・小学校 高学年 学級活動

1 目標

これまでの当たり前のように使ってきた「あなたメッセージ」を振り返るとともに、「わたしメッセージ」の大切さを感じ取り、理解し、実践しようとする意欲をもつことができるようにする。
役割演技を通して、わたしメッセージを伝えるトレーニングをすることができる。

2 題材について

友達とのかかわりの中で、無意識に「あなたメッセージ」を送り、相手を不快にさせたり、誤解されたりすることは珍しくない。しかし、なぜそうなったのか、何がいけなかったのかを反省できる児童は少ない。また、自分の気持ちを言葉できちんと伝えることができないために、つい友達をたいたたり、けったりしてトラブルの原因をつくっている児童もいる。

一方、親が児童に「あなたメッセージ」送る場合もよくある。「あなたメッセージ」ゆえに、児童は素直に聞かなかったり、頑張る気持ちをなくしてしまったりすることがあるが、きちんと原因が理解できている親は少ない。

児童にとって身近な場面を設定することにより、「あなたメッセージ」を伝えることが多かったことを振り返りやすくする。

登場人物の気持ちに、より迫ることができるように、寸劇による役割演技を取り入れる。

3 準備物

ワークシート

「何で来なかったの？」黒板掲示用

役割を表示した札(首にかけられるもの)

「わたしメッセージ」「あなたメッセージ」の掲示用カード

わたしメッセージ

あなたメッセージ

参考資料

教育技術MOOK・人間関係を豊かにする授業実践プラン50(小学館)

「何で来なかったの？」(p70) 「わたしメッセージ」(p71)

4 指導案

時間	学習活動	主な発問と予想される反応	教師の支援
10分	1 ワークシート「何で来なかったの」の文章を読み、自分の言い方を記入する。	<p>ワークシート「何で来なかったの」を読みましょう。</p> <p>あなただったら、どのように言いますか。すぐに思いつくことを書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことしか考えていないよ。 ・ぼくはずっと待っていたんだ。 ・いいかげんにしてくれ。 <p>いろいろな言い方がありますね。今日はどんな言い方をすれば自分の気持ちが相手にきちんと伝わるかを考えましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>自分の気持ちを相手にきちんと伝える言い方を考えよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・本音が出るように、ワークシートには思いついた言葉をすぐ記入させる。
5分	2 二つの言い方の違いを感じ取り、思ったことや感じたことを書く。	<p>ワークシート「わたしメッセージ」の二つの例をとなりの人と演じてみましょう。</p> <p>演技力豊かなグループが前で演じる。</p> <p>演じて思ったことや感じたことをワークシートに書きましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手間取っているグループには、教師が手本を示す。
5分	3 書いたことを基に二つの言い方の違いについて話し合う。	<p>自分の気持ちを相手にきちんと伝えるにはどちらの言い方がよいか話し合しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Aは自分の気持ちを伝えている。 ・Bの言い方はけんかになりそう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どちらが言い返したくなるか、どちらが、自分の気持ちを素直に伝えているかなど、内面的な言い方の違いに注目させる。
10分	4 「わたしメッセージ」という言葉を知る。	<p>自分の気持ちを相手に伝える言い方を「わたしメッセージ」と言います。相手のことを非難する言い方を「あなたメッセージ」と言います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Aは自分メッセージを伝えている。 ・Bはあなたメッセージを伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「わたしメッセージ」は、相手を非難するのではなく、自分の気持ちを素直に相手に伝えることができることを実感させたい。
10分	5 「何で来なかったの」を読んで書いた言葉を「わたしメッセージ」に変える。	<p>「何で来なかったの」を読んで書いた言葉が「あなたメッセージ」になっていた人は「わたしメッセージ」に変えてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたしはずっと待っていたんだよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・初めから「わたしメッセージ」で伝えていた児童がいたら、称揚する。
5分	6 今日の学習を振り返る。	<p>今日の学習で思ったことや感じたことを発表しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからは「わたしメッセージ」で気持ちを伝えていきたい。 ・お母さんが「あなたメッセージ」でしかるから素直に聞けなかつことが分かった。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「わたしメッセージ」は、自分の気持ちを相手にきちんと伝えることができる。</p> </div>	

5 資料

(1)ワークシート

何で来なかったの？

名前 _____

次のお話を読んで考えましょう。

友達が「今度の日曜日、遊びに行ってもいい？」と言ってきた。その時は特に予定はなかったので、「うん。いいよ。」と、よろこんで返事をした。

日曜日になった。天気がよかったので、家族は「デパートに買い物に行こう。ほしいものを買ってあげるよ。」と言ったが、あなたは友達との約そくがあるので、行きたいけれども行かなかった。家族は、そんなあなたをおいて、妹や弟をつれて買い物に行ってしまった。友達はなかなかやって来ない。電話をしても通じない。約束の時間から2時間が過ぎた。あなたはイライラしてきた。やがて家族は大きな買い物袋をさげて楽しそうに帰ってきた。その時、やっと友達が来た。思わず「おそいよ！」と言ってしまった。友達は、「ごめんごめん。宿題をしていたら時間がかかってしまって。」と言った。

あなたはこれを聞いてますます腹が立った。たしかに明日(月曜日)出さなければならぬ宿題はある。でも、あなたは、それは友達といっしょにするか、夜やろうと思っていた。何よ、自分だけ宿題をして...、電話の一本くらい...、こっちは買い物にも行けずに...、こっちの身にもなってよ...。いろいろな言葉がうかんできた。

さて、こういう場合、あなたならどのように言いますか？すぐに思いついたことを書いてみましょう。

~~~~~

~~~~~

~~~~~

# わたしメッセージ

名前 \_\_\_\_\_

さっき出てきた次の会話に続けて，AとBを読んでみましょう。

私 「おそいよ。」

友達 「ごめん。ごめん。宿題をしていたら時間がかかってしまって。」

A

私「2時間もおくれて来て，私はとてもイライラしていた。だってその間，何もできずにいたんだから。ずっと待っていたんだよ。」

B

私「約束をやぶるんじゃないよ。勉強をしていただって？自分勝手だよ。そのせいで，こっちは何もできずにいたんだから。」

となりの友達と実感をこめて言い合ってみましょう。

どんなことを感じたり思ったりしましたか？

[ ]

AとBの言い方のちがいは何だろう？次の点について考えてみよう。

・相手のことを言っているのはどっち？

[ ]

(2)板書

自分の気持ちを相手にきちんと伝える言い方を考えよう。

何で来なかったの？（文）

「あなたメッセージ」  
の言い方

「わたしメッセージ」  
の言い方

「わたしメッセージ」は、自分の気持ちを相手に  
きちんと伝えることができる。